

仕様書

1 契約案件名

令和8年度会議録検索システムソフトウェア及びサーバーリース業務

2 調達の背景及び目的

本市では、現在、府内職員等が、インターネット経由でシステムにアクセスすることにより、北九州市議会会議録のデータベースを検索、閲覧できる環境を構築している。また、インターネットを通じて、議会議員の情報収集・処理能率の向上や広く市民に会議録情報を提供することを目的に、会議録検索システムを調達するもの。

3 契約期間

令和8年4月1日～令和9年3月31日

4 ハードウェア

(1) システム運用サーバー機

- ア 受託者の用意するサーバー機を IDC (インターネットデータセンター) 方式にて活用し、委託者のサーバー機管理は不要とし、IP認証等により、委託者以外のアクセスの制限を可能とすること。
- イ IDC 方式にて管理する受託者のサーバー機については、システム運用に支障がない十分な機能を有するものとすること。また、サーバー機及びハード概要等については、別に受託者が委託者に説明するものとする。
- ウ サーバー機を設置する施設は、十分に堅牢であり、かつ、24 時間体制で監視が行われる等の安全性を備えたものとすること。
- エ サーバー機は、ファイアーウォール機能及びウイルスチェック機能を備え、十分な安全性が確保されること。また、システムに必要な最新パッチ情報を適用すること。
- オ データバックアップを実施し、障害が発生したときは、直ちに復旧すること。

(2) クライアント

- ア 台数：委託者のネットワーク環境で使用するクライアントについて、台数には制限を設けない。
- イ CPU : 1.0GHz 以上
- ウ メモリ : 512MB 以上
- エ 基本OS : Windows11
- オ 推奨ブラウザ : Google Chrome、Microsoft Edge、Firefox

(3) スマートデバイス端末

PCの他に、Android、iOS等のスマートデバイス端末で、Web標準のHTML5に対応しているブラウザでも利用できること。

5 セキュリティ対策

(1) データセンター

サービス機器は、受託者とサービス契約を締結した第三者が運営するデータセンターに設置すること。

サービス契約を締結するデータセンターは、入退室管理、運用監視、電源管理、高速インターネット回線、自然災害対策に優れた施設であることを条件とすること。

(2) 認証方式

ID/パスワード認証を実施すること。

(3) ソフトウェアに対するセキュリティーパッチ

セキュリティーパッチ情報を入手し、重要度・緊急度に応じパッチ適用の時機を判断すること。

(4) ウイルスチェック

ウイルス監視を実施すること。

週次での定期チェックを実施すること。

(5) バックアップ

日次の夜間処理で、データを含む実行環境をHDD にバックアップすること。

(6) 死活監視

サーバーへの通信監視を実施すること。

通信エラー発生時には、速やかに原因を調査し復旧作業を実施すること。

6 ソフトウェア

(1) 会議録検索システム 機能概要

ア 閲覧機能

(ア) 閲覧対象の絞り込み（対象として指定可能な会議の年度、会議の種類、会議名を表示中）

- a 会議の年度を指定できること。
- b 会議の種類を指定できること。
- c 会議名を指定できること。
- d 会議日程を指定できること。
- e 委員会の詳細を指定できること。

(イ) 会議一覧の結果表示

- a 絞り込み条件に合致する会議について会議日程を一覧表示できること。
- b 内容を閲覧したい会議日程を指定できること。

(ウ) 会議内容の表示

- a 閲覧可能な会議日程一覧の中から指定した、任意の1会議日程における発言履歴を表示

できること。

- b 発言履歴の先頭の発言内容と、その次の発言内容を並べて（2つの枠に）表示できること。
- c 指定した発言内容を2つの枠に表示できること。
- d 発言履歴から任意の1つを指定し、その発言内容を表示できること。（片方の枠のみ更新表示する）
- e 指定した1つの会議日程において、次／前発言の発言内容に更新表示できること。
- f 指定した1つの会議日程において、次／前質疑の発言内容に更新表示できること。
- g 指定した1つの会議日程において、次／前答弁の発言内容に更新表示できること。
- h 現在表示中の会議日程の次／前の会議日程の、発言履歴と発言内容に更新表示できること。
- i 現在表示中の会議名の次／前の会議名の、先頭会議日程における発言履歴と発言内容に更新表示できること。
- j 1発言ごとに発言内容を表示できること。
- k 1会議日程ごとに発言内容を表示できること。

(イ) 補助機能

- a 表示中の発言内容に関連する資料（建物の平面図等の図表など）があるときは、リンクされているイメージデータとして参照できること。

イ 検索機能

(ア) 検索対象の絞り込み

- a 会議の年度を指定できること。
- b 会議の種類を指定できること。
- c 会議名を指定できること。
- d 会議日程を指定できること。
- e 委員会の詳細を指定できること。

(イ) 検索条件設定

- a (ア)で絞り込んだ複数の会議日程を検索対象とすること。
- b フリーkeyワードを4語まで指定できること。
- c キーワード入力枠は初期状態では空白であること。
- d キーワードのシソーラスを含めた検索を行うか否かを指定できること。
- e キーワードの大・小文字の異表記を含めた検索を行うか否かを指定できること。
- f シソーラス展開の有無と大・小文字の異表記展開の有無を組み合わせて指定できること。
- g 検索式は「すべてAND」、「すべてOR」のいずれかを指定できること。
- h 検索式中のAND、ORの有効範囲は発言内容単位であること。
- i 発言種別、発言者名を検索条件として設定できること。

j キーワード又は発言種別／発言者名のいずれかが指定されれば、検索実行が可能であること。

k あいまい検索ができること。

(イ) 検索実行結果の表示（一覧）

a ヒットした会議日程を一覧表示できること。

b ヒットした1会議日程ごとのヒット発言数（件数）を表示できること。

c ヒット発言識別名の一覧がそれぞれ指しているヒット発言内容の頁と、1ヒット発言ごとのヒット箇所数を表示できること。

(エ) 検索実行結果の表示（発言内容の表示）

a ヒットした会議日程一覧の中から指定した、任意の1会議日程におけるヒット発言履歴を表示できること。

b 一覧で指定したヒット発言識別名に対応するヒット発言内容と、その次のヒット発言内容を並べて表示できること。

c 指定したヒット発言内容を表示できること。

ヒット発言履歴から任意の1つを指定し、その発言内容を表示できること。

d 指定した1つの会議日程において、現在表示中のヒット箇所から一番近い次／前ヒット箇所を更新表示（先頭にスクロールし、反転表示）できること。

e 指定した1つの会議日程において、次／前発言の発言内容を更新表示できること。

（ただし、ヒットしていない発言内容にはジャンプしない）

f 指定した1つの会議日程において、次／前質疑の発言内容を更新表示できること。

（ただし、ヒットしていない発言内容にはジャンプしない）

g 指定した1つの会議日程において、次／前答弁の発言内容を更新表示できること。

（ただし、ヒットしていない発言内容にはジャンプしない）

h 現在表示中の会議日程の次／前の会議日程の、ヒット発言履歴とヒット発言内容を更新表示できること。

i 現在表示中の会議名の次／前の会議名の、先頭会議日程におけるヒット発言履歴とヒット発言内容を更新表示できること。

j 1発言単位でヒット発言内容を表示できること。

k ヒットした会議日程について全発言内容を表示できること。

l 発言内容を表示するウインドウに、現在表示中の発言内容を含んでいる「会議名・会議日程・発言種別・発言者名」を明示できること。

ウ 管理者機能

(ア) 他自治体会議録検索

a 複数の他自治体の会議録をまとめて検索する機能を有すること。

b ヒットしたすべての情報（会議名、自治体名、発言内容等）が一覧表示でき、地域や会

議種別等の条件絞込みも併せておこなうことができること。

7 会議録データ関連（システムで使用する検索対象データ）

(1) 初期構築データ

- ア 平成9年2月定例会以降の本会議データ
- イ 平成12年度以降に開催した予算・決算特別委員会の市長質疑のデータ
- ウ 平成30年度以降の常任委員会及び特別委員会（イを除く）のデータ

なお、初期構築に必要となる資料（会議録データ）は本市からワードファイルもしくはテキストデータを提供するため、事前に準備し、4月1日から会議録検索システムを使用可能な状態にすること。

(2) 更新データ

上記初期構築データ納品以降の議会に係る新規の議会会議録データは、定例会ごとに別途委託者が受託者に交付し、受託者は当該データをシステムに速やかに登録すること。

8 その他

この契約は地方自治法（昭和22年法律第67号）第234条の3の規定による長期継続契約であるため、本契約締結日の属する年度の翌年度以降において、歳出予算の当該金額について減額又は削除があった場合、北九州市は、この契約を変更し又は解除することができる。